

2023年1月13日
明治安田アセットマネジメント株式会社

国連責任投資原則（PRI）の年次評価について

明治安田アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 西尾 友宏、以下「当社」）では、国連責任投資原則（以下「PRI」）の2021年の年次評価において、以下の評価結果となりましたので、お知らせします。

評価項目	年次評価※
・投資とスチュワードシップ方針	★★★★★★
・上場株式におけるESG統合（アクティブ）	★★★★★★
・上場株式における議決権行使	★★★★★
・債券（社債）	★★★★★★

※ 5段階（5★、4★、3★、2★、1★）で「5★」が最高評価

当社は、責任ある機関投資家として、建設的な「目的を持った対話」や議決権行使などを通じて、投資先企業の企業価値の向上や持続的成長を促すことにより、お客さまの中長期的な投資リターンの拡大を図っており、投資先企業のサステナビリティ（持続可能性）にとって重要と考えられる非財務情報であるESG（環境・社会・ガバナンス）に関する取組みを強化しています。

今後ともESG運用の高度化を進め、インベストメント・チェーンの一員を成す機関投資家としての機能を発揮し、資本市場の発展と持続可能な社会の形成に貢献してまいります。

- PRIは、機関投資家が、ESGに係る課題を理解して投資の意思決定や株主としての行動に組み込み、長期的な投資パフォーマンスを向上させ、受託者責任を果たすことを目的として、2006年4月に国連環境計画・金融イニシアティブと国連グローバル・コンパクトとの共同により策定された原則です。当社は2016年3月に署名しました。
- PRI事務局は、署名した機関投資家からの報告をもとに、定期的に責任投資の態勢や取組状況に関する評価を行なっています。署名機関は報告書をPRI事務局に提出し、その報告書をもとに、評価が付与されます。なお、今回の年次評価から、PRIでは新しい報告形式へ移行、前回（2020年）から評価手法を変更しています。

以上